



可児っ子しんちゃん300回  
記念冊子「オーしんちゃん」  
好評発売中!



台風がやってきました。これまで、可児市は自然災害の少ない町だと安心していましたが、伊勢湾台風の取材をしていくなかで、岐阜県で一番風害の大きかった町だということを知り、驚きました。台風は、海や山に面した地域だけでなく、平地にも大きな被害をもたらします。私も、いざというときに慌てないよう、家族で避難場所を確認したり、非常用持出袋の中身を確認しようと思います。日ごろから準備してある皆さんも、もう一度、袋の中身をご確認ください。懐中電灯の電池が切れていたり、乾パンの賞味期限が切れていたりするかもしれませんよ。(里)

## 図書館だより

本館 ☎62-5120  
(火曜～金曜 午前10時～午後7時)  
(土曜・日曜 午前10時～午後5時)  
帷子分館 ☎65-8530  
桜ヶ丘分館 ☎64-3473  
(分館は全日 午前9時～午後5時)  
http://www.tosyokan.kani.gifu.jp/

### 展示のご案内

- 「創作アプリケ スタジオTAKA」展  
8/29(土)～9/24(木)(本館)
- 「木版画によるふるさと可児」展  
8/29(土)～9/24(木)(帷子分館)
- 「源氏物語の書」展  
8/29(土)～9/24(木)(桜ヶ丘分館)

### 新しくいった本

- 二「宇宙 最新画像で見るそのすべて」  
ニコラス・チータム/著(河出書房新社)
- 書「絵でわかるがんと遺伝子」  
野島博/著(講談社)
- 「なっとく出産」応援事典  
井上裕美、井本園江/著(春秋社)
- 「今日を生きる」  
大平光代/著(中央公論新社)
- 「脳は0.1秒で恋をする」  
茂木健一郎/著(PHP研究所)
- 「子どもが道草できるまちづくり」  
仙田満、上岡直見/編(学芸出版社)

- 児童書「ひとりたりない」今村肇子/作(理論社)
- 「くろくとなぞのおぼけ」  
なかやみわ/作・絵(童心社)
- 「ふくろのなかにはなにがある？」  
ポール・ガルドン/再話・絵(ほるぷ出版)

【本館】毎週月曜日、9月25日(金)、  
【帷子・桜ヶ丘分館】毎週月曜日、9月22日(火)、  
23日(水)、25日(金)

※10/6日(火)～8日(木)は蔵書点検のため、  
全館休館いたします。

### かにっ子タイム

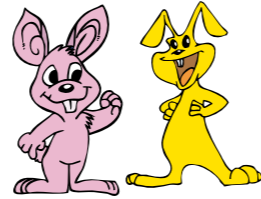
○本館・帷子分館・桜ヶ丘分館  
毎週土曜日 午後2時～  
【内容】絵本の読み聞かせ、お話、紙芝居、本の紹介など

### ちびっこかにっ子タイム

○本館 第2・4木曜日 午前11時～  
○帷子分館 第2・4木曜日 午前10時30分～  
○桜ヶ丘児童センター 第1・3・5水曜日 午前11時30分～  
【内容】赤ちゃん絵本の読み聞かせ、手遊びなど

### 人形劇のお知らせ

9月26日(土)には本館で午後2時から、ふくべっこによる人形劇を上演いたします。楽しい人形劇ですので、ぜひ見に来てくださいね!



## MEDIA INFORMATION

ケーブルテレビ可児 (アナログ7ch、デジタル12ch) で毎日放映中!!

### 9/5(土)～11(金)

●きて!みて!たのしいふれあいまつり  
9月13日にふれあいの里可児で行われる年に一度のイベント「ふれあいまつり」の内容や取り組みの様子などを紹介します。  
★シリーズ：みんなの景観まちづくり

### 9/12(土)～18(金)

●好きなのはカニダー  
地震や台風などといった、大きな災害はいつやってくるかわかりません。今回、カニダーにはどんな調査の指令が下るのでしょうか。  
★タウン情報

放送時間 毎日 7:30・12:00・19:00・20:30・22:00  
(土・日曜日は14:00にも放送)

※番組の内容や時間は変更することがあります。

### 9/19(土)～25(金)

●うるおいライフ  
行事や講座の参加者募集など、生涯学習に関するさまざまな情報をお伝えします。秋に向けて学習を始める機会にご活用ください。  
★シリーズ：図書館だより

### 9/26(土)～10/2(金)

●ごみ出しのルールを守って  
集積場は「ごみ捨て場」ではありません。私たちの地球環境を守る「心のステーション」。ごみ出しは、1人1人が決められたルールを守りましょう。  
★タウン情報

## 男女共同

# さんかくサロン

No.27

## 共働き世帯

今年度、こども課が「次世代育成支援行動計画」の見直しをするにあたり、子どものいる家庭3,000世帯を対象に「子育て支援に関するアンケート調査」を実施しました。

その結果、就学前幼児の38.6%(5年前は29.7%)、小学生児童の69.8%(5年前は63.8%)の母親が就労しており、5年前の調査と比べて増加していることがわかりました。

また、現在は就労していない母親のうち、「すぐに」、「子どもが大きくなったら」就労したいと答えた母親は、就学前児童で92.5%、小学生児童は73.6%という結果でした。このことから、母親の就労希望が高いことがわかります。

総務省が実施している「労働力調査」でも、夫婦ともに雇用者となっている「共働き世帯」は年々増加傾向にあります。昭和55(1980)年に「片働き世帯(男性雇用者と無業の妻)」1に対して0.55だった共働き世帯の比率が、平成20(2008)年には1.23と逆転し、片働き世帯との差は広がっています。

これまでは「夫は外で働き、妻は家庭を守る」という形態が主流でした。ところが現在は、「夫婦共に働き家庭を支えていく」という形態に移っています。しかし、社会のしくみが共働き世帯に十分対応できるものに追いついていないようで、今は、社会システムが移行していく過渡期なのかもしれません。

問合せ先 総合政策課

## 健康の知恵ぶくろ No.27 よくかんで食べよう

### こんなにある「よくかむ」ことの効用

- ひ 肥満予防…肥満中枢が刺激され、太りすぎを予防する。
- み 味覚の発達…かんでわかる食物の味。
- こ ことばの発音ははっきり…口の機能が発達し、はっきり発音できる。
- の 脳の発達…血流量が増加することで、エネルギーの補給が効率的にでき、記憶物質が増加する。
- は 歯の病気予防…唾液の分泌で、歯の汚れをきれいにする。
- が がん予防…唾液の分泌で、発がん物質の毒性を弱める。
- い 胃腸快調…胃が活発に働き、消化吸収がされやすい。
- せ 全力投球…心身が健康になり、力いっぱい遊んだり、仕事したりできる。

### よくかまないと、こんな悪影響が!!

1. あごの骨の動きや、かむことに使われている数種類の筋肉の発達・発育が遅れる。
2. あごが発達せず、歯がきれいに並びきれない不正咬合になる。
3. 情緒面、知能の発達にもさまざまな問題を引き起こす。
4. 「唾液」の分泌機能に悪影響を及ぼす。
5. 肥満になり、生活習慣病になりやすくなる。

口腔を健康に保持して食物をよくかんで摂取することは、全身の健康を保つための重要な要素です。

問合せ先 健康増進課

## 良好な景観づくり Vol.3 色について考えよう

私たちの生活は色と密接に関係しています。派手な色が氾濫していると落ち着かないし、全ての建物が黒い色というのも少し怖い感じがします。

私たちが家を建てたり、事業者がお店や工場を建てたり看板を掲げたりする場合、こうした色彩を意識することは良好な景観づくりにとって大切なことです。人間は、700万から1,000万の色を識別できるといわれています。色彩計画を考える場合、色を色相(色合い)、明度(明るさ)、彩度(鮮やかさ)という3つの属性の組み合わせによって定量的に表現する「マンセル表色系」を利用することが一般的です。

色彩は、それぞれの地域に合ったバランスの取れたものでなければなりません。自己主張ばかりでなく、色彩という観点で「まちの統一感」を一人一人が意識することが大切です。



自己主張ばかりでは統一感がありません。



色彩のバランスを取りながら個性を出し、緑を取り入れることで、より良い雰囲気になります。

問合せ先 都市計画課